

長崎大学研究開発推進機構FFG アントレプレナーシップセンター1周年

FFGアントレプレナーシップセンター 本格稼働から1周年を記念するシンポジウムを開催

2019年10月、ふくおかフィナンシャルグループの寄附講座として、長崎大学研究開発推進機構の一部門として開設されたFFGアントレプレナーシップセンター(NFEC)の本格稼働から1周年を記念してシンポジウムが開催されました。シンポジウムでは基調講演に続き、「長崎大学における大学発ベンチャー創出と起業家教育への期待」と題してパネルディスカッションを行いました。

NFECは自立心、向上心に溢れ課題解決による新しい価値創造への意欲を持ったアントレプレナーの育成と大学の研究成果である技術や知的財産に基づいた大学発ベンチャーの創出支援をすることにより、地域におけるスタートアップ・エコシステムの構築を目指し、新産業創出及び地域経済の発展に貢献することを使命としています。その実現のため、NFECは「アントレプレナーシップ教育・人材育成プログラム」の

実施と「インキュベーションプログラム」の実施を2つの柱として活動しております。2020年度に実施した教育・人材育成プログラムでは、学部生を対象に「アントレプレナーシップ入門」「アイデア創出・デザイン思考入門」、大学院生及び社会人履修生を対象に「アントレプレナー・ファインテンス論」、「技術マーケティング・顧客開発論」、「アントレプレナーシップ応用(ビジネスプランニング)」など計10科目の授業を長崎県内外から多彩なゲスト講師陣を招聘して実施しました。また、長崎大学、長崎県産業労働部及び公益財団法人長崎県産業振興財団が締結した産学官連携に関する協定に基づいて設置された「長崎オープンイノベーション拠点」の一部として、長崎大学工学部2号館1階に「ラウンジNOVE: Nagasaki Open Innovation & Venture Empowerment」が学生達の協力によりオープンし、運営を

NFECが担っています。今後、オープンイノベーション創出の場として、ラウンジNOVEの活用が期待されています。2020年度末には、JST研究成果展開事業社会還元加速プログラム(SCORE)大学推進型(拠点都市環境整備型)の公募において、長崎大学、九州工業大学(主幹機関)、北九州市立大学、FFGベンチャービジネスパートナーズの4機関からなるプラットフォーム(KIEPS)が採択されました。これを受けて2021年度は、大学における技術シーズのインキュベーションをより一層加速させるとともに、起業家育成のための指導・支援人材の育成、起業環境の整備にも尽力してまいります。



センター長・教授
上條 由紀子氏